

事務事業 No./名称	□サービス部門 消防-06 ■支援部門		消防施設整備事業				
主管課	消防総務課	関連課					
分野名	地域安全						
目標 (目標値)	消防施設の充実						
人口等のデータ	データ区分	22年度	21年度	20年度	備考		
	人口	177,161人	176,669人	176,484人	・各年4月1日 (住民基本台帳)		
	世帯数	78,812世帯	78,131世帯	77,430世帯			
事業の対象者数							
運営資源状況	決算値(千円)	177,401	6,909	123,500			
	(国・県)						
	(負担金等)	112,900					
	(一般財源)	64,501	6,909	123,500			
	人員配置数	1.0	1.0	1.0			
	人件費(千円)	9,678	9,290	9,391			
事務事業運営経費	協働のパートナー						
	総事業費(千円)	187,079	16,199	132,891			
	市民1人当りの経費(円)	1,056	92	753			
	対象者1人当りの経費(円)						
ベンチマーク (県内外自治体や民間団体との比較値)	団体名						
指標	評価	年度	21年度	22年度	23年度	24年度	最終年度(年度)
消防施設の充実	○	目標値	○	○	○	○	
		実績値	○	○			

◎目標を達成 ○目標に向かって前進 △横ばい ×後退

中事業に含まれる小事業の評価(⇒個別事業の概要は裏面)

評価の視点	①効率性	事業費や人件費に削減余地はないか。	②妥当性	事業の目的と政策・施策体系の目標とが整合しているか。法的な根拠や公的関与の妥当性はあるか。							
	③有効性	事業の成果が得られているか。事業を休止・廃止した場合影響があるか。	④公平性	受益機会が偏っていないか。受益者負担は公平・公正か。							
小事業名	H22決算値	評価	適切=○、要改善=△(評価の視点を参照)	⇒	方向性	A:充実・拡大 B:現状継続 C:改善・見直し D:統合縮小 E:廃止・休止					
消防施設整備事業(政策)	177,401千円	①効率性	○	②妥当性	○	③有効性	○	④公平性	○	⇒	■A □B □C □D □E
	事業の概要	七里ガ浜出張所の建設を実施									
		①効率性		②妥当性		③有効性		④公平性		⇒	□A □B □C □D □E
	事業の概要										
		①効率性		②妥当性		③有効性		④公平性		⇒	□A □B □C □D □E
	事業の概要										
		①効率性		②妥当性		③有効性		④公平性		⇒	□A □B □C □D □E
	事業の概要										
		①効率性		②妥当性		③有効性		④公平性		⇒	□A □B □C □D □E
	事業の概要										

中事業の評価結果

事業診断(課長評価)	
H22年度の課題	七里ガ浜出張所の建設について
課題解決のための取組	開庁にむけて、関係機関・関係各課と詳細に打合せを行い計画どおりに進捗させた。また、地元住民への説明会を実施し、建設に係る理解を得られた。
未解決の課題	ヒートポンプ設備の改修
今後の方針	ヒートポンプ設備の改修は未実施となりましたが、財源の確保も含めて今後適正に管理して行きたい。
今後の方向性	A:充実・拡大 B:現状継続 C:改善・見直し D:統合縮小 E:廃止・休止 ⇒ B ※ □事業完了 課長名 柿崎 雅之

